

生産設備を故障させないための機械保全 (HD011)

主 催

一般社団法人日本鍛造協会 ・一般社団法人日本ダイカスト協会
一般社団法人日本鋳造協会 ・一般社団法人日本鋳造鋼会 ・高度ポリテクセンター

機械は壊れてから修理するのと、機械を壊れないようにするのでは、大きく違います。保全とは、「機械設備の定格出力・生産能力・品質等を維持しながら長期間稼働できるような状態を保つ」ことであり、本来その生産設備が持っている機能・能力を十分に発揮させることです。これは、結果的に修理費の低減に繋がり、収益の向上に寄与することになります。

【受講者の声】

- ・メンテナンスをする上で、より深い知識を得ることができました。
- ・今までこのようなセミナーは無かったので良かった。
- ・今までは、摩耗部分もただ交換だけだったが、摩耗にも真の原因がある事を知りました。

生産現場で発生したトラブルや故障の事象を「なぜ？」で問いながら掘り下げて、効率的に真因を洗い出し解決に導く「なぜなぜ分析」を活用しながら進めていきます。

<p>主な内容</p>	<p>1. 討議を活発にさせる事例紹介</p> <p>(1) アイスブレイク (2) 言葉で伝達する難しさを実感する (3) 社内コミュニケーションの円滑 「グループ討議が円滑にできるように実習を交えて行います」</p> <p>2. 空気圧装置編での発生事例</p> <p>(1) ソレノイドバルブの故障が再発する！ (2) 空気圧配管が凍る！ (3) エアシリンダが早期に壊れる 「空気圧装置の実習を交えて行います」</p> <p>3. 油圧装置での発生事例</p> <p>(1) ソレノイドバルブが燃えた！</p>	<p>(2) 油圧装置の圧力が上がらない！ (3) 油圧ポンプが内部で損傷した！ (4) 油圧シリンダが誤作動する！ 「油圧装置の実習を交えて行います」</p> <p>4. 伝達装置での発生事例</p> <p>(1) Vベルトが燃えた！ (2) チェーンが早期に切れる！ 「伝達装置の実習を交えて行います」</p> <p>※) 2、3、4は保全費の低減も併せて討議します。</p> <p>5. 自社事例</p> <p>事前にご提出のあったトラブル事例について、グループ討議を交えて実習を行います。</p>
<p>日 時</p>	<p>2020年12月16日(水)～17日(木) 10:00～16:45 (会場受付:9時40分～)</p>	
<p>対 象 者</p>	<p>現場のリーダー及び現場従事者</p>	
<p>参 加 費</p>	<p>6,000円</p>	<p>定員 12名(先着順)</p>
<p>講 師</p>	<p>高度ポリテクセンター 講師</p>	
<p>会場(千葉)</p>		
<p>(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 【交通アクセス】 ・JR京葉線『海浜幕張駅』、北口から徒歩約10分 ・JR総武線『幕張駅』/京成千葉線『京成幕張駅』から徒歩約20分 ※無料の駐車場がございます。</p>		
<p>申込み方法</p>	<p>裏面の参加申込書にてFAX またはメールでお申し込み下さい。</p>	



受講申込書(2020年度)

2020年 月 日

(一般社団法人 日本鑄鍛鋼会)

受付番号

セミナーについて、次のとおり申し込みます。

セミナー名	生産設備を故障させないための機械保全 (HD011) 12/16~17
-------	--

企業名		所属団体 (√してください)	<input type="checkbox"/> (一社)日本鍛造協会 <input type="checkbox"/> (一社)日本ダイカスト協会 <input type="checkbox"/> (一社)日本鑄造協会 <input type="checkbox"/> (一社)日本鑄鍛鋼会 <input type="checkbox"/> 一般(上記以外、不明)
所在地	〒		
企業規模	※該当に○印をしてください。 A. 1人~29人 B. 30人~99人 C. 100人~299人 D. 300人~499人 E. 500人~999人 F. 1,000人~		
担当者 及び 連絡先	ふりがな		所属部署
	氏名		
	TEL		FAX
	E-mail		申込結果は原則 FAX で返信します

ふりがな 受講者名	部署名	就業状況(該当に○印) <small>非正規雇用は、一般的パート、アルバイト、契約社員など</small>	申込結果 (高度ポリ記入)
		正社員 非正規雇用 その他(自営業等)	

※貴社で発生したトラブルや故障事例、まだ解決していない事例がございましたらご記入ください。

項目	設備名	故障内容	対処方法	発生頻度
内容	例) コンプレッサが壊れた	例) モーターが燃えていた	例) コンプレッサを交換	例) 3年前に交換した

《お申込み、受講者変更、キャンセルについて》

右記宛をお願いします。

受講者変更およびキャンセルの届け出は、見え消しでご記載願います。

※注1 受付は先着順とし、定員になり次第、締切とさせていただきます。

※注2 受講票と受講料振り込みのご案内は、開催の約1か月前に高度ポリテクセンターより申込みご担当者宛に送付いたします。(お手元に届かない場合は、高度ポリテクセンターにご連絡ください。)

※注3 受講料は、本講座開催の7日前までに、主催団体へお振り込みください。

※注4 キャンセルは、開講日の10日前まで受付いたします。それ以降は「欠席」扱いとなり返金いたしません。

※注5 参加費は1コース1名につき、主催団体会員 6,000円となっております。

FAX 043-296-2585
メール jigyo-ka@adv-pc.jp

<セミナー内容、申込方法等に関するお問い合わせ先> 高度ポリテクセンター 事業課 TEL: 043-296-2582 <受講料に関するお問い合わせ先> (一社) 日本鑄鍛鋼会 TEL: 03-5283-1611	<高度ポリテクセンター処理欄>					
	1	2	3	4	5	6